



笠北だより

あおぞら

第9号

令和5年10月17日

みどり市立

笠懸北小学校

●第1回 学校評価アンケートの結果について

1学期に実施した学校評価アンケートの結果について、ご報告いたします。

*あらかじめ設定した数値目標に達していないものに下線を引いております。

*今年度、評価の基準を見直し、課題が明確になるようにしました。

	羅 針 盤	アンケート結果 (A+B)の割合(%)		改 善 策
	具体的評価項目	児童	保護者	
1	学校の授業がよく分かり、楽しい。	94	<u>89</u>	●一人一人の思いや考えにしっかりと耳を傾け、児童の考えを生かした授業を行います。 ●「めあて」と「まとめ」をしっかりと行い、わかりやすい授業実践に努めます。
2	タブレットが学習の役に立っている。	92	<u>75</u>	●児童の発達段階を踏まえ、タブレットの活用の頻度の増加やスキルの向上に努めます。 ●授業でのタブレットの効果的な活用に努めます。
3	進んで家庭学習をしている。	<u>66</u>	<u>64</u>	●宿題や自主学習の内容を具体的に指導し、日常的な学習習慣の定着に努めます。
4	困ったことがあったとき、学校や先生は丁寧に対応している。	95	95	●生活アンケート等の結果から、聞き取り等の早期対応を行い、教職員、保護者の共通理解のもと、学校全体で全児童を見守ります。
5	相手の気持ちを考えて話したり、行動したりしている。	91	91	●縦割り活動や学級活動等の機会を生かし、相手の気持ちを考え、児童が自主的に活動できる機会を設けます。
6	自分(児童)は誰かの役になっていると思う。	89	93	●係活動や委員会活動で、児童に任せる活動を取り入れ、認められ賞賛される場面を設けます。
7	相手の目を見て挨拶や返事をしている。	91	88	●大人が児童の手本となるとともに、合言葉などを使って、児童主体の活動を支援します。
8	学校が楽しい。	90	91	●児童が楽しめる活動を取り入れるとともに、一人一人の児童が活躍できる場を設定します。
9	体育の授業や休み時間に体を動している。	84	82	●体育の授業の導入や日頃の活動の中にゲーム要素を取り入れるなどの工夫を行います。
10	基本的な生活習慣が身に付いている。	81	86	●定期的に生活習慣チェックを行い、自分の生活をよりよくしようとする意識付けを図ります。
11	学校は感染症対策に努めている。	91	96	●手洗い、手指消毒の意識付けを行うなど、今後も感染症対策に努めます。
12	学校は安全管理の徹底を図っている。		95	●今後も定期的な設備点検を行い、迅速な修繕に努めます。
13	交通事故防止や不審者対策等について話し合っている。	<u>69</u>	97	●児童が「自分の身は自分で守る」意識をさらに高められるよう、未然防止や初期対応等について、意図的に話し合う機会を設定します。
14	学校からのお知らせ等で、学校の考えや児童の様子がよく分かる。	92	95	●今後も学校参観の機会をできる限り確保するとともに、通信やホームページ、タブレット等を活用して、学校の様子等を定期的に発信します。

※ 職員向けの項目のアンケートは割愛しました。

(裏面もあります)

児童アンケートにありました「学校をよりよくするために、意見や希望がありましたら書いてください」に記入された内容について、主なものをお伝えいたします。

①仲がよく、元気に遊ぶ学校にしたい(8件)

→ 本校は、学年を越えて仲がよく、外遊びが好きな児童が多いと考えておりますが、一方で異学年児童とのトラブルも起こっています。お互いが納得できる解決を心がけるとともに、相手の年齢や状況を考え、相手の思いを尊重した対応ができるよう指導していきます。

②掃除をしっかりとてきれいな学校にしたい(3件)

→ 「学校をもっときれいにしたい」という思いをもっている児童がいることをとてもうれしく思います。学校全体で簡単清掃を取り入れるなどを検討するとともに、気づいたときにそっとゴミを拾える児童に育ててほしいと思っています。

③廊下は走らず、右側通行をしてほしい(3件)

→ これは、ヒヤリとした経験があるからこそその意見だと思います。学校内のきまりは、みんなが安全で気持ちのよい学校生活を送るためにあります。学校全体で再度確認するとともに、代表委員会や体育安全委員会などで話し合い、児童のアイデアを生かした活動も取り入れたいと思います。

これ以外にも多くの意見があり、児童が自分のことだけでなく、学校のことをよく考えていることがわかり、たいへんうれしくなりました。群馬県は「始動人」の育成を目指しています。「気づき、考え、行動する」を合い言葉に、自分から動ける児童に育ててほしいと思っています。

保護者アンケートにありました、「学校の教育活動を充実させるための、ご意見・アイデア等」にご記入いただいた内容について主なものをお伝えいたします。

①課外活動や交流活動、おやじクラブの活動を充実してほしい。お金の仕組みを学ぶ機会を取り入れてほしい。(4件)

→ 新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、多くの活動が行えるようになってきました。「百聞は一見にしかず」という言葉どおり、体験活動はたいへん貴重な活動です。改めて、その活動の意義を再確認しながら、積極的に行っていきたいと考えています。おやじクラブの活動も本校の伝統的な活動であり、授業ではなかなか実現できない貴重な体験活動となります。参加状況等から予算も検討しておりますが、参加費の徴収や寄附などはいかがでしょうかというご意見もいただいておりますので、ご紹介しておきます。

また、高校では金融教育が義務化されています。金融教育の支援教材を提供してくれる企業もありますので、児童の発達段階を踏まえた適切な指導について検討いたします。

②タブレットやWEBの活用を進めてほしい。学習プリントを充実させてほしい。(2件)

→ タブレット等の活用は、苦手意識をもたないよう、児童の発達段階を踏まえて進めてきております。また、学習プリントなど、紙による学習の方が効果的なものもあります。いただいたご意見を踏まえ、児童の実態に合った指導方法の充実に努めたいと思います。

③他校の取組をリサーチして、よい面は真似してほしい。(1件)

→ 他校の主な取組は、校長会、教頭会、各主任会等で情報交換を行っておりますが、今後もアンテナを高く情報を収集したいと思っています。保護者の皆様のネットワークの中で、よい取組と思うものがありましたら、ぜひご紹介いただければと思います。

④学校行事等のタブレット配信をお願いしたい。(1件)

→ 昨年度の6年生を送る会の限定配信がよかったというお声をいただきました。児童の様子をご理解いただけるものと考えますので、前向きに検討いたします。

これ以外にも、貴重なご意見・アイデアをたくさんいただきました。保護者の皆様からいただいたすべてのご意見を今後の学校運営に生かしていきます。

学校に対するご意見は、よりよい学校づくり、よりよい児童の育成につながるものと思います。2学期に行う第2回の学校評価はもちろん、いつでも、どの教職員にでもかまいませんので、忌憚のないご意見をいただければと思っています。

保護者の皆様には、引き続き、本校の教育活動にご理解、ご協力をお願いいたします。